

『まなびあい』第12号をお読みになった方へ

## 『まなびあい』第12号 研究実践奨励賞推薦のお願い

コミュニティ福祉学会事務局

コミュニティ福祉学会では、『まなびあい』掲載論稿のうち、優れた論稿や価値ある実践活動に「研究実践奨励賞」を設け、表彰致します。受賞作選考は学会内に設置される選考委員会において行いますが、読者の方々のご意見を取り入れるため、推薦書を募集しております。今回お配りしました『まなびあい』第12号を読んで応援したい、多くの人に読んでもらいたいと思った論稿を一編選び、その理由とともに、「まなびあい第12号 研究実践奨励賞推薦書」(次頁)にご記入の上、立教大学コミュニティ福祉学会事務局にメールまたはFaxでご提出してください。推薦書はコミュニティ福祉学部HP (<http://cchs.rikkyo.ac.jp/>)にも掲載しています。今回の審査対象原稿は以下2編です。皆様のご意見を広く反映致したく、ご協力をお願い致します。

(論稿番号)

- ① 伊勢川 真由 「コミュニティ福祉学部での学び」
- ② 富吉 貴浩 「再び学ぶこと」

提出先：立教大学コミュニティ福祉学会事務局 cchs@rikkyo.ac.jp Tel&Fax:048-471-7308  
〒352-8558 埼玉県新座市北野1-2-26 立教大学コミュニティ福祉研究所内(5号館3階)

提出期限：2020年5月7日(木)

『まなびあい』第12号 研究実践奨励賞推薦書

氏名 \_\_\_\_\_

学籍番号(立大生)または所属 \_\_\_\_\_

推薦論稿番号： \_\_\_\_\_

著者名： \_\_\_\_\_

推薦理由

以下の項目にチェックをお願いいたします。

※複数チェック可

- テーマが良い     文章力が良い     論点が良い     表現力が良い  
 考察が良い     意見に賛同     構成が良い     まとめが良い  
 読んで元気が出た     自分も一緒にやってみたいと思った  
 内容の視点/発想がユニークで読んで面白かった     内容に感動/共感が持てた

その他の場合は推薦ポイントをお書きください。また、推薦理由をより詳しくお書きください。推薦理由は審査において重要な参考資料となります。

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---